



半田山の雪景色とあつかし荘

あつかし荘だより

2006 新年号
平成18年1月15日

【発行責任者】
社会福祉法人信達福祉会
特別養護老人ホーム
あつかし荘
施設長 小野智義
桑折町北半田字一本木前5-2
電話 024-585-5610

謹賀新年



あけましておめでとうございます。
平成十八年を迎え、利用者の皆様、そしてご家族の皆様には、輝かしい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、昨年十月に介護給付の見直しがあり、居住費、食費が利用者負担となりました。介護報酬は従前より減少となり、厳しい施設経営になるものと思いますが、当施設では利用者の皆様があたにかい家庭的環境の中で、安心して毎日を楽しく有意義に過ごせるよう、また地域住民の皆様からも信頼される施設をめざして、職員一同努めてまいりますので、本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

社会福祉法人信達福祉会
特別養護老人ホームあつかし荘
園長 小野智義

ご家族の皆様にお願ひ

あつかし荘では、この度ご利用者のご家族様に郵送でアンケートを実施させていただきました。あつかし荘としての対応やサービス提供について、また職員への対応についてお尋ねしております。
皆様から貴重なご意見をいただき、より一層のサービス向上に努めてまいります。お願ひいたしますのでご協力よろしくお願ひいたします。また、お気づきの点はいつでも職員にお声をかけてください。



おだやかな時間を
過ごしていただくために

特別養護老人ホームあつかし荘
総括主任 佐久間 洋子
介護士

毎日のあつかし荘の生活の中で、若い頃の楽しかった思い出やご苦労された頃を懐かしく振り返られるような穏やかな時間を過ごしていただきたいという思いがあります。利用者の方の一番の心の支えはやはりご家族だと思えます。面会の際にはゆっくりと思ひ

出を語り合っていたければ幸いです。グループケアに取り組み二年半が経過し、一人一人の利用者の方に気持ちよく生活していただけるようできる限りの努力をしたいと思ひます。ご要望などありましたら、ぜひ職員に声をおかけください。

〔あつかし荘運営理念〕

安全・安心・ゆとりの

あつかし荘

一、あつかし荘は、利用者の主体性と自主性を尊重し、人間としての尊厳に根ざした介護を進めます。

一、あつかし荘、家族・地域社会との連携を密にし、あたたかい家庭的環境を築きます。

あつかし荘行事のご紹介

小学生の皆さんが訪れました

●藤田小学校三年生

十一月二十日、国見町立藤田小学校三年生の学年行事として、児童二五名と父母二名、教師二名の計四八名の方々があつかし荘においてなりました。はじめに施設の概要説明を行い、次に福祉用具(食器など自助具)と車いすの体験、園内を見学していただきました。



(上) マツケンサンバを披露する藤田小学校三年生
(下) お年寄りといっしょに合唱する半田醸芳小学校五年生

また、お年寄りの前では歌やマツケンサンバの踊りの披露があり、お年寄りからは大きな拍手が送られました。このほかお年寄りへのメッセージカードの贈呈などもありました。藤田小学校のみなさんありがとうございました。

十一月二十四日、半田醸芳小学校五年生があつかし荘を訪れました。十月には自助具や車いすの体験をしていただきましたが、今回はお年寄りのみなさんとの交流が大きな目的で、いくつかのグループにわかれ、手品、寸劇、昔の遊び、楽器演奏や合唱などを

●半田醸芳小学校五年生

ご披露いただきお年寄りを喜ばせてくださいました。また、この日はクリスマス会に向けてのミニジックトレイニングでしたが、「きよしこの夜」の演奏にも加わっていただきました。五年生のみなさんは二月にもまたおいでくださいます。半田醸芳小学校のみなさんありがとうございました。

紅葉狩り

十一月十日、恒例の紅葉狩りに行ってきました。利用者のみなさんは、国見町からお借りした大きなバスとあつかし荘のワゴン車に分乗し、万蔵稲荷から戸沢宿を通って材木岩、七ヶ宿ダムをめぐるコースをすすみました。

ダム湖周辺の鮮やかな紅葉を車窓からながめ、お昼は特別に用意されたお弁当に舌鼓を打ち、深まりゆく秋を楽しみました。また、来年も元気で訪れたいと思います。

施設
3法

認知症介護の取り組みスタート



石塚 勝 弥
法人本部処遇部長兼リスクマネージャー

信達福祉会では、このほど法人三施設認知症介護プロジェクトを立ち上げました。

法人本部処遇部長兼リスクマネージャーの石塚勝弥を中心に、高齢者福祉における認知症介護の果たす役割を全職員が理解するとともに認知症介護の質の向上を図っていくことを目的に取り組みをすすめております。

サービス向上委員会主催 職員勉強会
おむつのあて方・選び方を学ぶ

十一月二十五日、介護用品メーカー多比良株式会社のアドバイザーを講師に「おむつのあて方」勉強会を開催しました。この勉強会はサービス向上委員会が中心となつて四月からすすめてきたものです。今回は紙おむつ・尿取りパッドの漏れないあて方、効果的な使い方を勉強しました。勉強会では、職員がモデルとなってあて方や、数あるおむつパッドの中から、利用者様の身体状況に一番合った物を選ぶ方法を学びました。

皆様へ介護サービスの更なる向上を目指して、今後多様なテーマについて勉強会を継続してまいります。



職員がモデルとなって研修中

保育園児と楽しいクリスマス

十二月十五日、あつかし荘のクリスマス会が開かれました。

小野園長のあいさつのもと、梁川保育園園児のみなさんと、



▲園児の皆さんによるお遊戯

んによる歌や遊戯の発表があり、かわいらしい園児の姿を見て、利用者のみなさんは笑顔が絶えませんでした。

続いて利用者のみなさんによる歌「赤鼻のトナカイ」と合奏「氷川きよしのきよしこの夜」の披露がありました。

クリスマス会に向けて秋から練習してきたものです。その直後、ジングルベルの曲に合わせ園長ふんするサンタクロースが登場。利用者のみなさんと園児のみなさんにクリスマスプレゼントが渡されました。

また、ボランティアの奥山



▲サンタから園児へプレゼント

さんによる踊りの披露があり、最後にテーブルバイキングのご馳走をいただき、楽しいひとときを過ごしました。あつかし荘では中庭にたくさんイルミネーションライトを飾りつけクリスマスの雰囲気盛り上げました。

あつかし荘で利用者の皆さんのお世話をさせていただいている職員を順にご紹介しております。どうぞよろしくお願いたします。

職員紹介

介護士

まつうらゆみこ
松浦由巳子



〔趣味〕ドライブ・旅行
〔ひとこと〕利用者の皆さんの笑顔が見られるよう、私も笑顔でお世話をさせていただきます。よろしくお願いたします。

介護士

おおえだのぶひと
大條信人



〔趣味〕ドライブ・ツーリング・旅行
〔ひとこと〕入所者の方々が安心して暮らせるよう、一人一人の思いや訴えに耳を傾け援助していきますので、どうぞよろしくお願いたします。

ワンポイント介護

お年寄りの聴力

お年寄りの聴力低下の特徴は、①高い音から聞こえにくくなる、②音が聞こえても、その内容が理解できない、③人と接する機会が少ないお年寄りは聴力低下に気づくのが遅れる、などです。耳が遠くなると、しだいに対人関係が狭くなり、精神的に不安定になり、

り、疑いやすくなったりします。したがって、まわりの人たちは、お年寄りの聴力の低下に少しでも早く気づき、耳の不自由さを理解して、お年寄りを孤立させないようにしましょう。また、お年寄りの耳が遠くなったら、年のせいときめつけず、一度は、専門医の診断を受けるようにしましょう。

ワンポイント医療

インフルエンザ

インフルエンザが流行しています。日本では気温が低く乾燥し、インフルエンザウイルスが長生きできる十二月から三月に流行します。インフルエンザの症状の特徴は、突然三八度以上の高熱が出る、筋肉や関節痛、倦怠感等の全身症状も強く見られることです。また、気管支炎や肺炎を併発しやすく、重症化するとインフルエンザ脳症や心不全を起すこともあ

り、高齢者や乳幼児では命にかかわることもあります。予防にはインフルエンザワクチンの接種が有効です。

そして、日頃よりインフルエンザ等に感染しにくい体力や抵抗力をつけておくこと、ウイルスをよせつけないため、流行時には人ごみを避け、手洗い、うがいを習慣化すること、必要であればマスクを使用することも大切なことです。できれば、加湿器等で室内の湿度・温度も適度に保ちましょう。

ボランティアさんの 来園状況

(11月1日～12月31日・順不同)

たくさんのボランティアさんにお世話になって
おりますことをあらためて感謝申し上げます。

早田捷様、岩野和子様、奥山美津子様、相
原ミツエ様、酒井恒子様、大槻トリ様 (以
上、国見町)

退公連伊達支部女性部様、磐青の会様、
桑折町婦人会様、JA女性部様 (以上、桑
折町)

学生さん の実習

福島北高等学校
福島能力開発促進センター

以上の皆さんです。
今後のご活躍をお祈りいたします。

これからの行事予定

- 1月26日 (木) 移動売店
- 2月 1日 (水) 豆まき会
- 2月10日 (水) リフレッシュ交流会
- 2月20日 (月) 防災研修
「施設防災の心構え」
- 3月 2日 (木) ひな祭り会
保育園園児慰問
- 3月16日 (木) ゲーム大会



あつかし 掲 示 板



殺菌を行い、
利用者の皆
さんにはい
つも清潔で
あたたかい
寝具等を利用
していただ
くことが
できます。

**布団・マットレス等
消毒乾燥車導入**
信達福祉会(あつかし
荘・梁川ホーム・川俣
ホーム)ではこのほど布
団・マットレス等の消
毒・消臭乾燥車(写真)を
導入しました。定期的に

新入職員紹介

新たに仲間入りした職員をご紹介します。
皆さん、どうぞよろしくお願ひします。



介
護
士

ふなやま えみこ
舟山恵美子

「趣味」スポーツ・音楽
を聴く
「ひとこと」「いつも心
に笑顔」そして思いや
りの気持ちを忘れず
に、皆さんと心と心で
つながれる様に頑張っ
ていきます。



介
護
士

まつもと みかこ
松本美香子

「趣味」旅行
「ひとこと」利用者の
皆さんのステキな笑顔
が多くみられるよう一
生懸命頑張ります。ど
うぞよろしくお願ひし
ます。

あつかし荘指定居宅 介護支援事業所からの お知らせ



主任介護支援専門員
佐藤 奈穂子

居宅介護支援事業所は主に、
○介護保険の申請手続きの代行
○ケアプランの作成
○各種サービスの情報提供など
を行うところです。

ご自宅でいろいろなサービス
利用しながら安心して生活できる
ようお手伝いしますので、介護に
関する相談、困りごと等ございま
したらお気軽にお電話ください。
ご相談は無料です。

▼あつかし荘指定居宅介護支援事業所
電話024-585-5610

受苦 付け情 け相 す！談

あなたやあなたのご家族などが、現在
ご利用されている当事業所の福祉サービ
スについて苦情相談等がありましたら、
「遠慮なく「苦情受付担当者」もしくは
「第三者委員」にお申し付けください。

【苦情受付担当者】

処遇部長 大桃 雅子
総括主任生活指導員 鳴原 誠

【第三者委員】

弁護士 千葉 和彦さん
介護保険運営 協賛会委員 佐藤 豊治さん
行政相談員 高橋 節子さん

施設 長 小野 智義

【苦情解決責任者】

施設 長 小野 智義

編集後記

ようやくお正月気分が
抜ける頃ですが、いかが
お過ごしでしょうか。
「あつかし荘だより」平
成十七年度第五号をお届け
いたします。今回は、
新年のごあいさつと、ク
リスマス会など行事の様
様をお知らせしました。
クリスマス会では、保育
園児の若い元気をわけて
いただきました。今年も
利用者の皆様にはお元氣
でお過ごしください。皆様
と願っております。皆様
お元氣でよい一年をお過
ごしてください。(由)

【編集と発行】

社会福祉法人信達福祉会 特別養護老人ホームあつかし荘

あつかし荘指定居宅介護支援事業所

〒九六九-1642 福島県伊達郡桑折町大字北半田字一本木前五十二
電話024-585-5610 FAX024-585-5611